

テレワークデスクがないなら 作ってみればいいじゃない？



紹介者はこちら

伊田工務店
●神戸市灘区
横田 俊夫さん

ブログはこちら



基本のポイントを抑えて
自由に楽しくDIY

現在、弊社におきましてもテレワークが導入されているのですが、事務作業ができる自分のデスクが無かった私は「デスクが無ければ作れば良いのでは？」ということでテレワーク用デスクを製作することにしました。コンセプトは、「コンパクトで軽い」「安価」「簡単」「デザインは適当」ということで、まずは材料を購入。杉の無垢ボード24mm×500巾×3mを1枚購入。パイン集成材やラバーウッドやタモ集成材と比べても安く、また、柔らかいので加工も楽チンで手触りも良い感じ。なおかつ比重も小さいので、軽くて運びやすいんです。ただそれ故に、傷やへコミは入りやすいので注意が必要です。

製作過程は簡単に下に記しておりますが、適当に作った割にはなかなかの出来ではないでしょうか。デザイン等のセンスは無いのでそこは突っ込まないで下さい(笑) 気が沈みがちな昨今ですが、自宅で好きなものを作ったり、家の手入れをしたりするのも楽しいものですよ。特に最近、お客様ご自身で住宅のメンテナンスをされる方も増えてきて、色々と質問されることが多くなってきました。メンテナンスをすることで、家もよい状態を長く保つことが出来る尚且つ自分ですること、一層家に対する愛着が湧くと思います。ぜひお試しください。

難しく考えずとにかく楽しくやってみよう

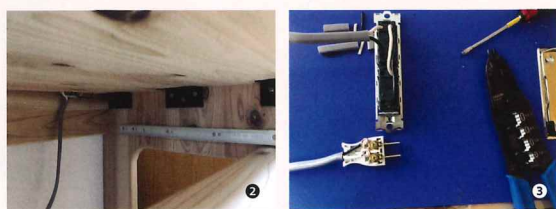
横田さん流 テレワークデスクDIY

1 パーツの切り出し



材料(杉の無垢ボード24mm×500巾×3m)を大体の大きさにカットして、パーツごとに加工します。強度的なことは少し考えましたが、形状は思い付きで適当な感じです。コンセントも必要なので、デスク天板に穴も開けました(写真①)。パーツの切り出しさえ終わってしまえば、後は簡単です。

2 組立と取付け



3 完成!



ペーパー掛け後に、塗装してテレワークセット一丁あがり！ノートパソコンと、以前DIYしたツールを組み合わせて雰囲気を出してみました。

接合部はボンド、ビス、金物を使用しての組み立てです。組み立て作業に手早く移行したかったので、ホゾ加工等は無しに。ビス頭は埋木等をして、目立たなくすることも出来ますが、木材が乾燥してやせた場合に増し締めが必要になると考え、埋木も無しで作ることに。

デスク脚部分を組み立て(写真①)、天板との接合はアングル金物を使用して取り付けです(写真②)。次に、コンセントや差し込み部の配線の加工結線(写真③)をして、引き出しの部分にレール及び板(この板だけは家にあったパイン集成材)の取り付けをしました(写真④)。

